

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月21日(金)

事務事業		コミュニティセンター管理運営事業		担当課	自治振興課	担当係	自治振興係	管理番号	11121	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	市民の絆が深まるまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市コミュニティセンター条例					
	小項目	1	地域コミュニティの推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		市民の日常生活に密着したコミュニティ及びボランティア活動の施設である深谷・上柴コミュニティセンター及びくれよんかんを、市民が安全に利用できるよう管理運営を行う。								
目的 ※何のために		市民のコミュニティ及びボランティア活動を推進するため								
対象 ※誰・何を対象に		深谷・上柴コミュニティセンター及びくれよんかん								
手段 ※どのように		施設の貸出、点検、修繕等を行う。								
成果 ※何を求めるか		安全な施設を提供する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	13	コミュニティセンター運営費	コミュニティセンター管理運営事業	12,433,814
本事業の 主な業務		・上柴コミュニティセンター施設の点検・修繕					・			
		・くれよんかん施設の点検・修繕					・			
		・上柴コミュニティセンター施設の貸出、利用団体登録受付					・			
		・くれよんかん施設の貸出、利用団体登録受付					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	13,615,000	13,399,000	14,148,000	14,434,000		
	決算額	12,991,708	12,433,814	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	1,070,748	1,070,164	867,000	867,000	
		一般財源	11,920,960	11,363,650	13,281,000	13,567,000	
人件費	従事職員数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40		
	人件費相当試算※	3,147,823.00	3,204,066.00	3,344,360.00	3,344,360.00		
総事業費試算		16,139,531	15,637,880	17,492,360	17,778,360		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	修繕件数（くれよんかん・上柴コミセン）	目標値	件	0.00						
		実績値		6.00	5.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			修繕発生については予測不可能/実績値						
	実績値の算出式									
活動指標 2	利用申請件数（くれよんかん・上柴コミセン）	目標値	件	0.00						
		実績値		2,282.00	2,431.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年間申請件数については予測不可（H27年度までは深谷コミセンあり） / 申請書数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	施設管理上の事故発生件数	目標値	件	0.00						
		実績値		0.00	0					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			適正に管理し、事故が発生しないことを目標とする。 / 施設からの報告による件数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	利用者数	目標値	人	0.00						
		実績値		17,509.00	19,123.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			指標の性格から目標を設定しない。 / 利用日誌による						
	実績値の算出式									
成果指標 3	くれよんかん・上柴コミセン稼働率	目標値	%	0.00						
		実績値		-	-					
	目標値の算定根拠/実績値の出所			現状のコミセンの稼働率を高めるために目標値を40%に設定する。 / 2コミセンの平均						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	コロナ禍以降、大人数での活動よりも少人数での活動が増加しており、利用人数の伸びは鈍化している。施設の老朽化に伴い、修繕箇所も多いが、利用者の活動に支障を出さないよう実施することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	コロナ禍以降、大人数での活動よりも少人数での活動が増加しており、利用人数の伸びは鈍化している。施設の老朽化に伴い、修繕箇所も多いが、利用者の活動に支障を出さないよう実施することができた。
			評価者 自治振興係長 中島 知宏

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	受付業務を行っているシルバー人材センターや主な利用者となっている自治会、登録団体ともコミュニケーションをしっかりと取り、事故なく効率的に事業実施している。
			評価者 自治振興係長 中島 知宏

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	


6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	コミュニティセンター管理運営事業	担当課	自治振興課	担当係	自治振興係	管理番号	11121
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		くれよんかん、上柴コミュニティセンターは委託先のシルバー人材センターによる受付業務をはじめ、管理を適切に行っている。老朽化に進んでいるため、今後も丁寧な施設管理を行っていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	自治振興課長 岩田 展雄				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 2	指標名	利用申請件数（くれよんかん・上柴コミセン）
			
区分	成果指標 2	指標名	利用者数
